

三島工業団地ニュース

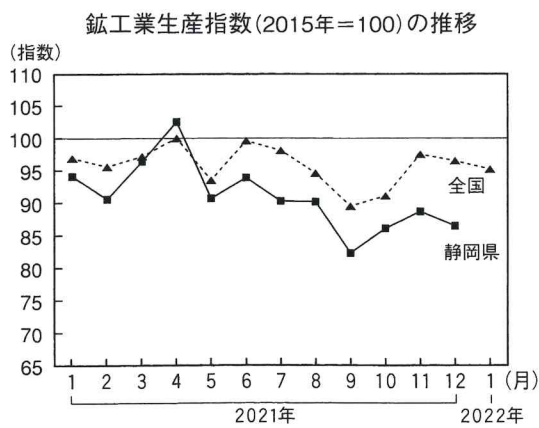
No. 2 令和4年4月15日

Vol.44 三島工業団地協同組合

「最近の景気概況」

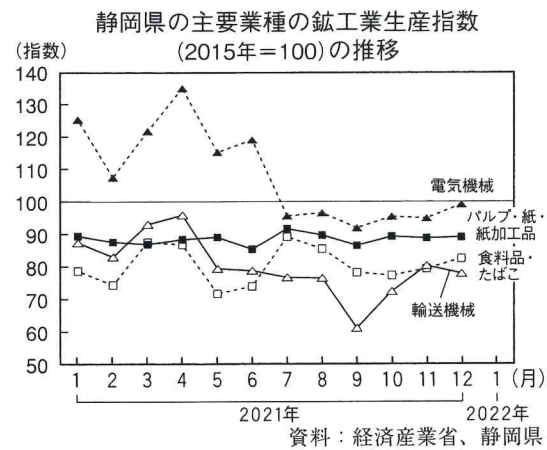
県内では、3月はコロナ感染者数がある程度の落ち着きを見せ「蔓延防止等重点措置」も解除されて今後の景気回復が期待された。しかし、ロシアのウクライナ侵攻による世界情勢の急変を原因としてエネルギー価格や原材料価格が高騰している上に、コロナ感染者数も第7波が危惧されるような再拡大傾向も覗かれる。この状況が長引けば企業活動にとって大きなマイナス要因となりかねず、今後の動向が懸念される状況にある。

以下は、静岡経済研究所 景況レポート4月号「静岡県の経済指標の動き」より抜粋です。



12月の静岡県の鉱工業生産指数は86.5（季節調整済、2015年＝100）で8カ月連続して100を下回り、前月比も△2.5%と3カ月ぶりに低下した。

主要業種（季節調整済）では、輸送機械77.9（前月比△3.0%）が3カ月ぶりに低下したが、電気機械99.1（同＋4.4%）、パルプ・紙・紙加工品89.1



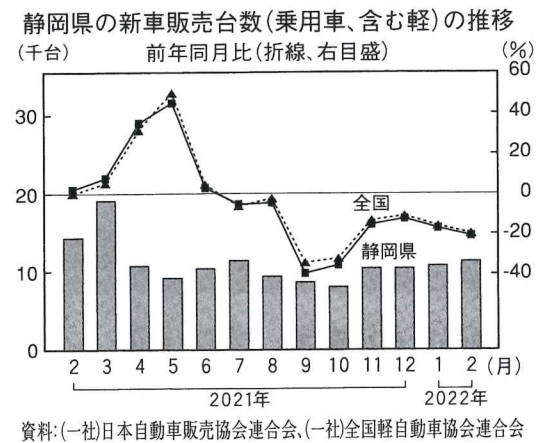
（同＋0.3%）、食料品・たばこ82.5（同＋3.9%）は上昇した。

その他の業種では、情報通信機械48.4（同＋10.8%）が上昇したが、汎用・生産用・業務用機械93.2（同△9.2%）、化学107.9（同△3.1%）、プラスチック製品94.3（同△3.4%）など大半の業種で低下した。



1月の工作機械受注総額（全国）は1,429億1,800万円で前年比＋61.3%と、15カ月連続でプラスとなった。

内訳は、内需が441億6,900万円（前年比＋67.3%）で11カ月連続の前年比プラス、外需も987億4,900万円（同＋58.7%）で15カ月連続して前年を上回った。



2月の静岡県内の新車販売台数（乗用車、含む軽自動車）は11,284台で前年比△21.0%と8カ月連続のマイナスとなった。

車種別では、普通・小型車が5,956台（前年比△22.6%）で6カ月連続のマイナス、軽自動車は5,328台（同△19.2%）で8カ月連続のマイナス。

※ 次回発行は5月15日号です。